

話題となった発掘調査成果・まち歩きのご紹介！



上野原縄文の森

**上野原縄文の森第67回企画展  
「新発見！かごしまの遺跡2023  
～発掘調査速報展～」**

令和4年度、県内で発掘調査や報告書の刊行を行った遺跡の中から、古墳時代の鉄器生産を行ったと考えられる5軒の竪穴建物跡が発見された川久保遺跡（鹿屋市）や再整理により3体の縄文人骨の全身骨格を写真に記録することができた市来貝塚（いちき串木野市）、市町村では縄文時代のドングリの貯蔵場や編みかごが発見された前田遺跡（始良市）など、話題となった遺跡を中心に紹介し、最新の発掘調査成果を展示します。



併せて、これらの発掘調査を進めている「県立埋蔵文化財センター」と「(公財)鹿児島県文化振興財団 埋蔵文化財調査センター」の業務や施設を紹介します。

**【開催期間】**  
7月22日（土）  
～10月1日（日）

**【開催場所】**  
上野原縄文の森  
展示館企画展示室

**【料金】**  
展示館利用料金



【市来貝塚の剥ぎ取り貝層と縄文人骨】  
（河口コレクション）

**上野原縄文の森第4回考古学講座  
「黒酢だけじゃない！？福山まち歩き」**

霧島市福山町はかつて物流の中心である集散地でした。町に残る痕跡をたどり、黒酢だけじゃない福山町の歴史や文化についてまち歩きでおなじみの東川隆太郎さんと歩きます。

**【開催日時】**  
10月21日（土）10:00～12:00

**【講師】**  
NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会 代表 東川 隆太郎氏

**【定員】**  
40人程度

**【料金】**  
資料代100円

**【場所】**  
霧島市福山町周辺

**【その他】**  
集合場所は参加申込者に後日連絡いたします。

